

第8回府中市自然環境調査員会議

日時 令和2年1月16日(木)午後6時~

場所 府中駅北第2庁舎3階会議室

出席者 新井・石川・後藤・佐川・多田・田中・小牧・内藤・野口・橋本・宮島・森田・山田委員
13名

欠席者 なし

事務局 浦川課長・高橋課長補佐・白木係長・中澤

議 題

1 自然環境調査について

- ・11、12月の武蔵台公園調査について確認。
- ・昆虫の種類でハエが多いと感じた。

2 自然観察ウォーキングツアー(3月)について

コース 名木といききの道

タイトル 自然観察ウォーキングツアー「名木といききの道~崖線の春を探そう~」

日時 令和2年3月13日(金) 午前8時30分集合

実踏 令和2年3月6日(金) 午前9時 集合

集合場所 大國魂神社大鳥居下

- ・参加者を増やすために、広報などで使用するタイトルを工夫した。

<タイトルの決定について>

- ・ハケ(崖線)という部分を表に出していきたい。
- ・内容をイメージしやすいものにしたい。

3 自然観察ウォーキングツアー(5月)について

コース 「多摩川レンリソウと郷土の森」(案)

日程 令和2年5月8日(金)を仮決定とし今後再調整の可能性あり

実踏 令和2年5月1日(金)を仮決定とし今後再調整の可能性あり

集合場所 今後調整

- ・レンリソウの観察でも例年と違うコースを歩くのもよいのではないかと。例えば郷土の森博物館の植物を見て、その後レンリソウを見に行くなど。
- ・関戸橋の部分は工事中で入れないと思う。
- ・有力な候補の1つとして「多摩川レンリソウと郷土の森」で仮決定とする。
- ・次回定例会までに他のコース候補が挙げられればそれも含めて再検討とする。

4 自然環境学習会について

- (1) 日 時 令和2年3月7日(土)午後1時から(予定)
場 所 府中駅北第2庁舎3階会議室
内 容 府中市生物多様性講演会「ヤマトスナハキバチが来た！」(仮題)
講 師 埼玉県自然学習センター 自然学習指導員チーフ
高野 徹 氏
- (2) 日 時 令和2年3月20日(祝・金)午後2時から(予定)
場 所 府中市役所会議室(本庁舎または府中駅北第2庁舎)
内 容 「府中及び多摩地域の野生動物と今後の付き合い方」(仮題)
講 師 国立大学法人東京農工大学 准教授 小池 伸介 氏

<事務局より>

・一般市民向けの学習会となる。

<新井委員>

・参加できる方はぜひ参加してほしい。

5 府中環境まつり2020について

日 程 令和2年6月6日(土)(雨天時は6月7日(日))
実行委員 2名 佐川・山田委員
内 容 次回の定例会にて決定する

- ・人が集まるのは体験型の出展である。
- ・内容について次回までに各々考えておくこと。

6 令和2年度活動計画について

(1) 定例会の日程

- ・別紙の活動計画(仮)のとおりとする。

(2) 自然環境調査の日程と予備日の設定

- ・野鳥班については、他の学校支援等もあるので、予備日の設定はしないでほしい。
- ・予備日の設定はないほうがよい。
- ・どちらでもよいが予備日の設定は他の予定に支障をきたす可能性がある。
- ・2日間予定を押さえておくのは難しい。
- ・毎回雨が降るわけではないので、とりあえず予備日を設けたらどうか。
- ・2日間連続で雨が降ることは少ないので、とりあえず翌日に予備日を設定しておくの
はどうか。
- ・予備日の取扱いについては3月の定例会にて正式に決定することとする。
- ・基本は毎月第2水曜日の午前9時半からで決定とする。

(3) 自然環境調査員会議学習会の実施時期及び内容

- ・報告の1にて併せて検討。

(4) 委員バス研修の時期と場所など

時 期 令和2年9月

場 所 後日決定とする

- ・日帰りでは厳しいが、八千穂はどうか。白駒池や天狗山などもあり珍しい植物も観察できる。
- ・三浦半島など海の方はどうか。
- ・ビジターセンターがあるような場所だと月曜日は開いていないため難しい。
- ・9月なら御岳や三頭山はどうか。
- ・9月のバスが取れなければ10月のバスを取る。
- ・月曜日、火曜日を避け9月の木曜日、金曜日の空いているところでバスを取ることにする。
- ・秩父はどうか。

(5) その他

- ・緑化講習会はいつもどおり11月実施ということで検討する。
- ・親子対象イベントは今年度も昆虫で実施していくのか。
<事務局>
 - ・時期を7月にしたうえで、時間を1時間ほど遅らせて、セミの羽化観察を実施できればという考えはある。これを1案として追々調整したい。

報 告

1 自然環境調査員会議学習会について

日 時 令和元年12月19日(木)午後2時から4時まで

場 所 府中駅北第2庁舎5階会議室

タイトル 「ハクビシンの生態と被害対策」

内 容 ハクビシンを中心にアナグマ、タヌキなどについての講義

講 師 国立大学法人東京農工大学 准教授 金子 弥生 氏

出席者 10名

- ・参考になり面白かった。
- ・先生の話し方もよかった。
- ・鳥や昆虫についての学習会があまりない気がする。
- ・府中市で東京農工大学の吉川先生に委託している武蔵台公園の調査が3月で終わるので、次は武蔵台公園現地で、吉川先生から話を聞くのもよいかもかもしれない。

その他

1 武蔵台公園における一部ランの減少と手入れについて

- ・武蔵台公園のマヤランやシュンランが少なくなった。手入れとして草刈りを行いたい。
- ・ササに負けてしまうからだと思う。
- ・ササを無くすためには梅雨が明けて1~2週間後にササ刈りをするとうい。
- ・欲を言えば、今まで手をかけていない場所を手入れすると休眠している植物がでてくるかもしれないので、本来であればやりたい。
- ・7月下旬から8月の初旬あたりでササ刈りを企画していく。

- 2 都立浅間山公園のキスゲフェスティバルについて
 - ・ 5月第1、2土曜日、日曜日に決まったので、よろしく願いたい。(山田委員)
- 3 府中市環境保全活動センター事業 かんきょう塾の特別公開講座について
 - ・ 2月1日(土)午前中に実施予定である。かいぼりと府中市の生物多様性という話になるので、ぜひ来てほしい。(山田委員)
- 4 武蔵台公園南側警察病院跡地について
 - ・ 公園との境のフェンスが撤去されていたが、今後建物が建つなど、どうなるかの調査をしてほしい。(橋本委員)
 - <事務局>
 - ・ 公園緑地課などに聞いて確認のうえ、報告する。
- 5 事務局より
 - ・ 例年、生物多様性地域戦略の関係で東京農工大学に研究委託しているが、今年度は「武蔵台公園の管理指針案の作成」を吉川先生に依頼しており、まもなく成果物が出てくる予定である。今後は成果物を委員の皆様提供するとともに、吉川先生に直接解説や報告を委員の皆様の前でもらえとよいのではと考えている。来年度この報告会を計画して、皆様にご出席いただきたいと考えているので、ご報告させていただく。また詳細が決まり次第追ってご連絡する。

次回の会議予定 日 時 令和2年3月19日(木)午後6時~
場 所 府中駅北第2庁舎3階会議室